



彩の国福祉教育・ボランティア学習推進員ネットワーク

## あったかウェルねっとニュース 第7号

2006年10月28日発行

ホームページ <http://www.geocities.jp/attaka17/>

彩の国福祉教育・ボランティア学習推進員ネットワークも発足から6年目。各地域での推進員の活動がネットワークで結ばれ、注目を集めているようです。

平成18度の事業もスタートしています。今夏の養成研修を修了し新会員となったみなさんも一緒に、これからも地域のネットワークを広げていきましょう。

## あったかウェルねっと 平成18年度総会および研修会報告

5月27日(土)10:00~16:00彩の国すこやかプラザ研修室にて「平成18年度ねっと総会&研修会」が開催されました。(出席者50名)

### あったかウェルねっと 総会

#### 1. 開会の辞

総会来賓の県社協参事＆ボランティア・市民活動センター長大塚宏彦様より、丁寧で温かい祝辞をいただきました。続いて原田正樹先生、佐藤陽

毎年、毎年、活動が積み上がっていくこと、本当にすばらしいと思います。とくに昨年度は「学民協働プロジェクト」の取り組み、役員やメンバーの皆さんにはご苦労多かったです。皆さんの取り組みを通して、あらためて「学校教育とノーマライゼーション」について考えさせられたものです。学校という場が、誰にとってもあたりまえな空間であること。福祉教育の理念を考えたとき、このことを問いかながら、さらに教育実践していくことは大変なことです。そんな大変なことがらに挑戦された皆さんや深谷市立南中学校の先生方や生徒さんたちにも敬意を表します。

原田正樹先生のメッセージより抜粋

先生から寄せられた、あったかウェルねっとへのメッセージを披露しました。

#### 2. 総会議事

17年度活動報告・決算が承認されました。

18年度事業計画・予算案は、質疑応答ののち以下のように承認されました。

- ・規約…事務局3名に(書記は廃止)
- ・事業計画…日本福祉教育・ボランティア学習学会埼玉大会は共催事業として取り組む

#### 3. 交流＆昼食タイム(12:20~13:00)

参加者全員が、自己紹介をかねて情報交換と交流をしながら、和やかに昼食タイム。午後は同じ会場で、引き続いて研修会を行いました。

### 研修会 学民ジョイントプロジェクト協働実践の報告

#### 4. 研修内容

講師7名(深谷市立南中学校17年度ならびに、18年度の学校長・教頭・担当教諭)

講師によるキースピーチ

映像、パワーポイントと資料を使って、平成17年度におこなわれた学民協働プロジェクトの実践報告と振り返り。

資料:「学校は変わったか?」

「5ヶ月後の生徒たち」



彩の国すこやかプラザ2階  
研修室1・2・3にて

## グループワーク

～協働実践へのアイディアを出し合う～  
私だったら…。私たちのグループだったら…。

## 全体会

～グループからのアイディアを共有～

\*打ち合わせの時間 \*地域の特性 \*保護者を巻き込む（生徒・保護者も体験として一緒に楽しめる 例；運動会）\*先生方とのコミュニケーション（考えるより行動）などなど

## 研修会まとめ

～「18年度に向けて」助言：講師より～  
\*知ること！からすべてが始まる  
\*大人を巻き込んで！大人との関わりが学びを育てていく視点  
\*大人が変わっていく！  
\*モデルになる大人がどのくらいいる？  
\*1年2年の縦の仕組みをつくっていく（成果を踏み台にして1年の成長へつなげていく）  
\*5年後10年後を楽しみにしながら、スリム化するところはスリム化して長く続ける！

～～～～  
事務局より☆☆…総会・研修会を終えて

来賓の埼玉県社会福祉協議会参事兼県ボランティア・市民活動センター長 大塚宏彦氏から、福祉教育が県計画の施策の中で期待されていることや推進員ネットワークへのエールをいただきました。

総会後は、5グループに分かれ、軽食をいただきながら、地域での活動のことや推進員になったきっかけなど、情報交換に花が咲き楽しい交流タイムとなりました。

坪井代表からは「県内に福祉教育推進の輪が広がっていくよう、連携できる人たちを巻き込んで推進していきましょう。」と穏やかながら力強い代表あいさつがありました。参加者からも、「久しぶりに皆さんにお目にかかる嬉しく、また、いろいろな情報も得られました」との声もありました。

総会に向けて、市町村社協ならびに推進員のみなさんのご協力をいただき「あったかウェルねっと18年度」がスタートすることができました。みなさんに心よりお礼を申し上げます。今後もどうぞよろしくお願ひいたします。

平成18年度  
学・民協働プロジェクト

学民協働プロジェクトは昨年に引き続き、深谷市立南中学校1年生の総合的な学習の時間で協働実践しています。今年度は、深谷市社会福祉協議会の皆さんや地域のお力沿えもあり、9月28日(木)第1回「福祉・ボランティアの総論」(\*)を皮切りに協働プログラムが進んでいます。

(\*)10/2発行の南中学校だより関連記事より

誰でもが「より豊かに生きる」時代です。その中で「何ができるかを考え関わっていける」ことが大切です。社会にはいろいろな人がいます。一人一人の違いに気づき、違いを理解し、認め合い、共に生きることが大切です。未来に向かって何ができるか勉強し、君たち自身の自分だけの花をしっかりと咲かせてほしい。と熱く語られました。

## 【生徒の感想】

・福祉っていうのは、足りないものを補うことであって、みんなが豊かに暮らせるようにすることだというのがわかった。

・障害のある人をサポートしている人の詳しい活動内容を知りたいです。

・福祉ボランティアについてもっと詳しく知りたくなりました。

10月4日(水)には中規模体験学習を、続いて、それまでの学習から、一人一人が自分の学習テーマを意識し、10月19日(木)第5・6校時に、「本物に触れる・現実に学ぶ・大規模体験学習」がおこなわれました。

大規模体験学習では、ボランティア参加者100名以上(内、あったかウェルねっと35名)と、公開授業参加の先生方約60名が、深谷南中の先生・生徒210名と一緒に学び合い、記念すべき日になりました。

先生・生徒・地域・保護者・あったかウェルねっとの協働実践が、自然でチームワーク良く、テーマ「あたたかくふれあう力」そのものだったように感じました。

地域の皆さんと共に、担当した推進員が一丸となり、日頃の活動で培った力を発揮して、とても良い学習が各ブースで展開されました。お一人おひとりの推進員活動の積み重ねと、あったかウェルねっとの協働実践の歩みが、「大きな力」になったと思いました。



担当くださった  
みなさん、本当に  
有難うございま  
した。

10/19

深谷市南中学校  
「福祉・ボランティア」  
大規模体験学習



## 「聞こえる世界から聞こえない世界へ」を担当して

第6期推進員 山本美念子(草加市)

まずは、授業開始に向けて、各ブースでオリエンテーションメッセージがありました。

「体験学習の場である、ここ深谷中はみんなの街になります。この街で様々な人と出会って交流しあいましょう。どんな出会いがあるか、わくわくしますね！」と。

『福祉』は広辞苑の一番最初の行に「幸福」と載っています。福は言わずと知れた「さいわい」や「しあわせ」で、祉もまた「さいわい」の意味があります。さいわいが二つも重なった熟語であれば「幸福」でないはずがありません。

そして、「自ら無償で社会事業などに参加する人の意味を持つボランティア。

それらの体験がこの深谷中の街で行われ、この街から発信され広がっていきます。しかも中学一年生というフレッシュな南中学の未来人からです。

さあ、20のコーナーでの体験学習の始まり！  
武道場入口横に配置された私のコーナーは「聞こえる世界から聞こえない世界へ」。

初々しい一年生の瞳がキラキラ輝いています。武道場の隣のコーナーからは太鼓の音がどんどん響いて、私の話し声が皆には聞こえなくなったりました。その時どんな反応を示すのかとても興味がわきました。

皆はイスを持って私のほうに近づいて、口の形や表情、手話等、声以外の情報を体中で感じて読み取ってくれました。その熱気に私のほうが感動！  
「学・民ジョイントプロジェクト」全国に広がれ～！

## 日本福祉教育・ボランティア学習学会 「埼玉大会」11/25・26 参加のお願い

11月25日(土)26日(日)の両日、日本福祉教育・ボランティア学習学会第12回「埼玉大会」がおこなわれます。あったかウェルねっとも共催団体として承認されました。

現在、世話人会を中心に、活動展示＆自由研究発表の準備を進めています。

是非、みなさんのご参加(11/20までに申込)をお願いします。「埼玉大会」で埼玉県の推進員活動を全国へアピールしましょう！

### 日本福祉教育・ボランティア学習学会「埼玉大会」

日時:平成18年11月25日(土)26日(日)

会場 東京国際大学第1キャンパス

内容 両日シンポジウム、展示ギャラリー、

25日課題別研究・自主企画

26日自由研究発表(口頭ORポスター発表)

参加費 両日6000円(1日のみ3000円)

\* 詳しくは県社協からのご案内、又は下記URL  
をご覧ください。

埼玉大会 HP <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jaass/>

~ ~ ~ ~

## 世話人会のお知らせ

18年度あったかウェルねっと世話人会は、毎月第2土曜日の午後1:00からです。

### 「ねっと世話人会」11月の予定

日時 平成18年11月11日(土)

午後1:00～4:00

場所 彩の国すこやかプラザ2階

：県社協ボランティアセンター作業室

内容 1:00～2:00 学会展示の仕上げ篇

2:00～4:00 参加者より一言

県社協より その他

「ねっと世話人会」には、会員は誰でも参加できます。みなさんのご参加をお願いします。なお、11月11日(土)出席できる方は、お手数でも、事務局 e-mail : [y-ya@xf7.so-net.ne.jp](mailto:y-ya@xf7.so-net.ne.jp)宛又は、県社協まで、ご連絡をお願いします。

## ねっと会計からの ★★お知らせとお願い！★★

平成18年度会費納入のお願い！

ねっと会費(年1000円)未納の方は納入をお願いします。下記が振込み先です。

振込先:埼玉りそな銀行武藏浦和支店・普通預金

口座番号:5015782

名義:彩の国福祉教育・ボランティア学習推進ネットワーク

問い合わせ先:会計稻葉ユウ子 tel & FAX:048-837-6913

## 県社協からのお知らせ★★★

### 第7期の埼玉県福祉教育・ボランティア学習推進員さんが誕生しました!

埼玉県福祉教育・ボランティア学習推進員養成研修を、7月25日から9月11日にかけて開催しました。今年は、107名が参加、97名の方が無事に修了し、新たに福祉教育・ボランティア学習推進員となりました。

前号でもお知らせしましたとおり、今年度の研修は日程を2日増やし、7日間の開催としました。また、7日間の研修全てに参加できない人でも、自分が学びたい内容に応じて、福祉教育の企画やプログラムの作成、実行を中心とする「学習支援コース」、地域において福祉教育を実践するためのスキルを身に付ける「地域福祉コース」を設け、全7日間参加する「基本コース」とあわせ、3コースの中から選択をして受講していただきました。各コース別の修了者は以下の通りです。

「基本コース」57名 / 「学習支援コース」21名 / 「地域福祉コース」19名

研修が2日伸び、コースもできましたが、福祉教育を通して、身近な住民同士が共に手をたずさえて豊かに生きていくことができる地域を作っていくという、根本的な活動の目的は全く変わっておりません。

新推進員さんは、これからは各地域での活動となります。が、推進員になりたてでどのように活動すればよいのか、戸惑う方もいらっしゃると思います。先輩推進員の皆様におかれましては、是非新しい推進員さんにもお声がけいただき、一緒に活動を進めていただければと思います。

### 人間関係プログラム～さいたま市教育委員会調査～ (日本教育新聞H18年8月24日)

さいたま市は昨年2学期(9月)から人間関係を学ぶ「人間関係プログラム」\*を始めており、市内の小学校3年から中学1年の全児童・生徒約5万5千人に実施した人間関係に関するアンケート結果を発表しました。

「新しいクラスで、知らない人とでもすぐに話が始められる」の問い合わせには、「全くその通り」との回答がプログラム終了後は全体の15.8%から24.8%にまで増加した。また、「クラスが替わっても仲のよい友達がすぐにできる」との問い合わせにも、37.8%から49.1%に増加している。

\*「人間関係プログラム」では、各学期の初め6回にわたり、仲間の説き方や断り方、話の聞き方などを子供同士でロールプレイング(役割演技)を通じて学びます。

例えば、児童が2人1組になって、一方が話しかけるに対し、もう一人が相手の目を見たり、そっぽを向いたりして話の聞き方を学んだり、私物を勝手に使われた時に相手とトラブルにならないように自分の気持ちを伝える注意の仕方、遊びの仲間に入れてもらう時に掛ける声の大きさなどを考えます。

### 住民参加の手法に関する研修(さいたま会場)

市町村による住民との協働により取り組まれている具体的な事業を紹介し、住民参加の意義と必要性、その取り組み手法等を学び、埼玉県の地域福祉のより一層の推進を目指すことを目的とした研修を開催いたします。奮ってご参加ください!!

日時:11月22日(水)10時~16時30分

場所:埼玉会館(7B会議室)

参加費:無料

申し込み方法:別添の申し込み用紙にて11月15日までにお申し込みください。

~ ~ ~

あったかウェルねっとの「ウェル(WE LL)」は、Welfare(福祉) Well Being(幸福)のWell(大切にという意味)です。私たちのネット愛称には、「温かな心で一人ひとりを大切に思うつながり」でありたいとの願いが込められています。

ホームページ <http://www.geocities.jp/attaka17/>

### 編集後記

総会でスタートした18年度も半年が過ぎました。世話人会は毎月第2土曜日の午後ですが、今年度はテーマを決めて学び合いの時間を持っています。各地域の情報交換もはかられています。皆さんの参加もお待ちしています。

発行:彩の国福祉教育・ボランティア学習推進員ネットワーク  
(愛称:あったかウェルねっと)

編集:あったかウェルねっと世話人会(情報担当)

連絡先:埼玉県社会福祉協議会 埼玉県ボランティア市民活動センター  
(TEL: 048-822-1435 FAX: 048-822-1449)

担当:石田みち子 (ishida@fukushi-saitama.or.jp)  
高木義昭 (takagi@fukushi-saitama.or.jp)